

日 時	令和4年10月27日(木) 10:15~10:35 第13回経営会議
出席者	平原副市長、城副市長、伊地知副市長、大久保副市長、技監、政策局長、総務局長、財政局長、政策局政策調整担当理事、温暖化対策統括本部長、市民局長、栄区長
欠席者	なし
議 題	2 消防訓練センター訓練施設の更新整備について【消防局】
議 事 要 旨	<p><b>【論点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防訓練センターの老朽化や消防職団員の現場経験不足による災害対応力低下の課題解消のため、実践的訓練施設等を備えた消防訓練センターを更新整備し、適切な消防力を維持・強化する。</li> </ul> <p><b>【説明要旨】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 消防訓練センターの位置づけと役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防組織法第51条※に基づき設置している消防学校</li> <li>・消防局の中核的な訓練施設</li> </ul> </li> <li>2 現状と課題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 訓練施設の老朽化の進行により、使用不能施設や訓練中の転倒事故が発生し消防職団員の教育に支障をきたしている。</li> <li>(2) 消防職員の年齢構成の変化により現場経験の浅い職員が増える中、経験不足による災害対応力の低下が懸念されている。また、近年、全国的に災害の大規模化や複雑化・多様化が進んでおり、本市においても、より高度な災害対応が必要とされている。</li> </ol> </li> <li>3 課題を踏まえた対応の方向性 <p>災害時の現場状況を模擬して訓練を行うことができる「実践的訓練施設」を兼ね備えた消防訓練センター訓練施設を更新整備し、適切な消防力を維持・強化する。</p> </li> </ol> <p><b>【主な意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的訓練施設の更新整備にあたっては、時代に即した訓練が行えるよう、施設を段階的に整備し、予算の平準化を図ること。</li> </ul> <p><b>【結論】</b></p> <p><u>主な意見を踏まえつつ、局案の方向性について了承。</u></p>